

| | |
|---------------------------|-------------------------------------------------------------|
| 団体名 渡嘉敷村立阿波連小学校 | 連絡先 TEL : 098-987-2134 Eメール : aharensho@oki-tokashiki.jp |
|---------------------------|-------------------------------------------------------------|

1 実践事項 (②)

タイトル : 「地域に根ざした特色ある学校 あはりっ子プロジェクト」

2 実践内容

(1) 校内研修の充実

本校は、完全複式学級という特性を生かしながら、児童の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて授業展開の充実を図るために、児童によるガイド学習を中心とした指導の工夫改善に努めている。琉球大学の山口剛史教授を毎年招いて、継続して助言を受けることで、児童の経年変化を見たり教師の授業力向上を図ったりしている。

(2) 総合的な学習の時間における地域人材を活用した外部講師による指導

- ① 地域で活動する「慶良間太鼓同志会」に協力をいただき、全児童を対象に和太鼓の指導をしている。練習の成果を学習発表会で披露することができた。
- ② 渡嘉敷村青年会に協力をいただき、全児童を対象にエイサー指導を行ったり、3年生から6年生を対象に三線指導を行ったりしている。練習の成果は運動会や高齢者との交流会、地域の祭りで披露することができた。

(3) 体育の時間における地域人材を活用した外部講師による指導

- ① 国立沖縄青少年交流の家に協力をいただき、水泳学習の指導に加わっていただいた。練習の成果をハナリ島遠泳(1km)で発揮することができた。
- ② 地域で活動する「アイランズトリップ」に協力をいただき、全児童を対象にカヤックの指導をしている。練習の成果を阿波連ハーリーで発揮することができた。

3 説明資料 (写真、グラフ、図、表など)



(1) 【ガイド学習を生かした授業】



(2)-① 【学習発表会での和太鼓】



(2)-② 【高齢者交流会での三線】



(3)-① 【ハナリ島遠泳】



(3)-② 【カヤック講習】

4 成果

- ガイド役とフォロワー役（ガイドではない児童）の児童がそれぞれの役割を理解し、課題に対して全員で協力し合い、主体的に取り組んでいる。
- 地域の方々が指導をしてくださることで、緊張感のある学習が行えており集中して取り組んでいる。また、指導者が良きお手本となっており、指導者に対する憧れを感じている児童も多い。
- 地域の方々に指導してもらうことが当たり前ではなく、感謝の気持ちを持ち、地域のためにできることはないか考え、美ら島美化清掃やびかびか清掃などに主体的に取り組んでいる。また、地域の方々に頑張りを褒めてもらうことで自己有用感を高めることができた。

5 課題

- ガイド学習のスタイルが定期人事異動などで途切れることがなく、継続可能な取り組みになるよう、常に細かな調整や修正を加えて発展させていく。
- 村のイベントの日時の変更や指導者の仕事の都合により、日程調整が難しいことがある。指導者不在時は専門ではない担任が指導している。